

関連団体の取り組み

水コン協の災害対策

全国上下水道コンサルタント協会（水コン協）は、災害発生後の速やかな施設復旧に向け、自治体と協会支部の間で、災害時における技術支援協力に関する協定を締結し、自治体の情報伝達訓練や連絡会議にも参加するなど、災害対応体制の整備を進めている。今年6月に策定した

時点で28団体となっている。この中には、北海道と道内150市町村との一括協定も含まれてお

新たに2団体が加わり、協定締結の動きは、今後とも全国で進むと考えられる。

災害時支援者の継続的育成へ

マニュアル策定、講習会を開催

「水コン協ビジョン」に基づく第二期中期行動計画（2019～2022）の存在意義を向上させることを挙げ、災害時支援者育成講習会を開催した。実際に被災現場で下水道施設の復旧・復興にあたった協会員が講師を務め、昨年10月に策定した「災害時支援マニュアル（下水道版）」2018年版」をテキストとして、

今年7月には、会員の支援力強化に向け、東京・大阪の2会場で、「災害時支援者育成講習会」を開催した。講習とセミナーは公開で、自治体や管轄施設に関わる民間企業の職員も参加した。

今年7月には、会員の支援力強化に向け、東京・大阪の2会場で、「災害時支援者育成講習会」を開催した。実際に被災現場で下水道施設の復旧・復興にあたった協会員が講師を務め、昨年10月に策定した「災害時支援マニュアル（下水道版）」2018年版」をテキストとして、

今年7月には、会員の支援力強化に向け、東京・大阪の2会場で、「災害時支援者育成講習会」を開催した。実際に被災現場で下水道施設の復旧・復興にあたった協会員が講師を務め、昨年10月に策定した「災害時支援マニュアル（下水道版）」2018年版」をテキストとして、

今年7月には、会員の支援力強化に向け、東京・大阪の2会場で、「災害時支援者育成講習会」を開催した。実際に被災現場で下水道施設の復旧・復興にあたった協会員が講師を務め、昨年10月に策定した「災害時支援マニュアル（下水道版）」2018年版」をテキストとして、

業務などについて講義した。また、8月の下水道展では、併催企画として、災害時支援マニュアルと、国の「雨水管理総合計画策定ガイドライン」をコンサルタント用に解説した「下水道雨水管理総合計画策定マニュアル」によるセミナーを開いた。

●特集 防災週間2019 上下水道の災害対策